

100億宣言



本社社屋（京都府京都市）

- 本社所在地：京都府京都市南区
- 事業概要：建設コンサルタント業
- 常時使用する従業員：230名
（グループ全体・2026年2月時点）
- 現在の売上高：35億円
（グループ全体・2026年2月期）
- 法人番号：2130001071141
- Web：https://kinsoku.net/

株式会社きんそくグループHD（建設コンサルタント業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
奥野 勝司

《きんそく経営理念》

きんそくは、全従業員の物心両面の幸福を追求し
お客様の満足を得ることを使命とし
企業価値を高め、社会の進歩発展に貢献します。

■使命■我々は尊い命を守るため国土のインフラ整備を担います。
★第15回日本でいちばん大切にしたい会社 中小企業基盤整備機構理事長賞受賞★

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- ・2036年にグループ合算売上高100億円を達成する。
（年率平均11%成長）
- ・労働集約型事業（国内建設コンサルタント）の売上高比率91%から67%にする。

課題

- ①高付加価値ビジネスへの事業構造の転換
- ②技術者不足の解消
- ③事業領域の拡大
- ④人財投資の拡充
（採用体制の刷新・教育制度の充実・待遇の向上）
- ⑤ガバナンス機能強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

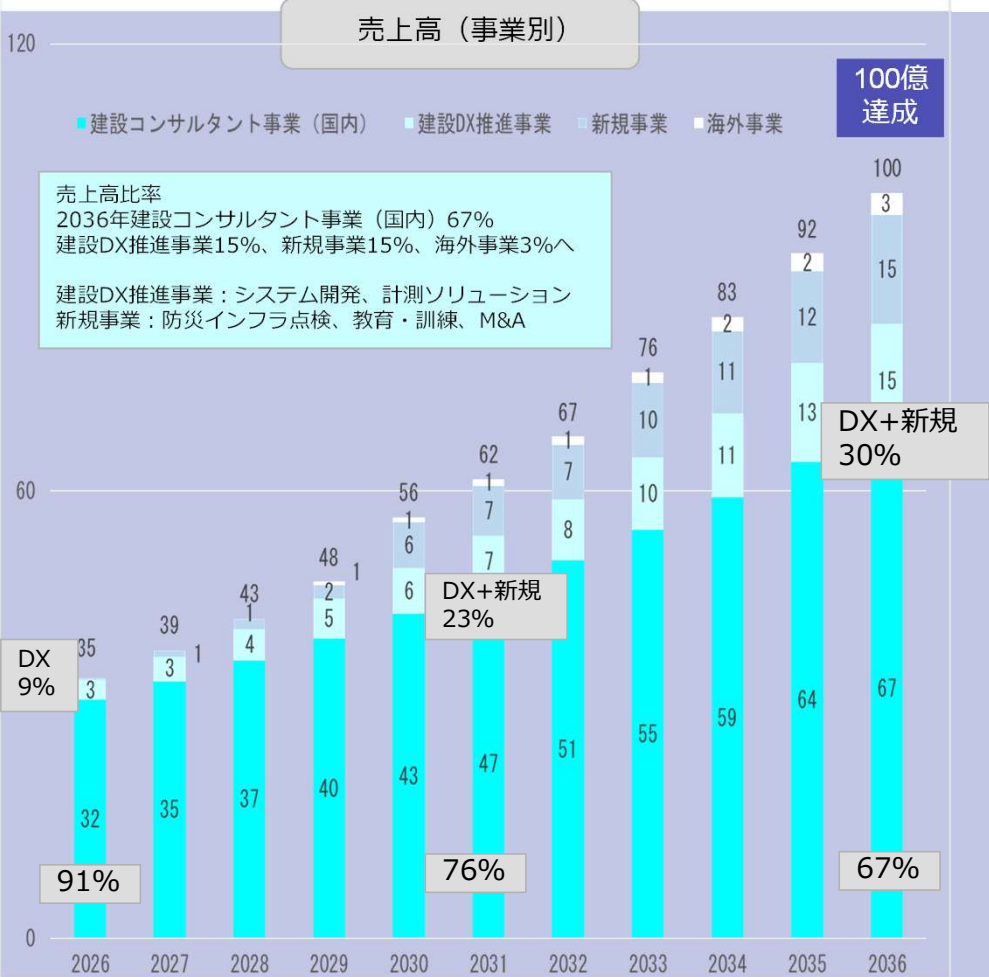
- ①研究開発投資の拡大⇒DX推進事業の売上高拡大
・お客様との共同開発、および自社開発システムの外販展開
- ②DX投資(省人化・高品質化)の拡大⇒建設IT事業の売上高拡大
→生産性と精度を極限まで高め、技術者不足にも対処する。
一人当たり年間売上高1,520万円⇒3,050万円 生産性倍増
★①+②の投資額●売上高比5%を基準 10年間 32億円の投資
- ③-1 新規事業 M&A、業務提携の推進
- ③-2 海外事業の拡大
- ④⑤きんそくグループHDの統括機能強化 新体制の確立

実施体制

- ①②代表取締役直轄のDX推進部門の設置 要員10名 責任者 副社長
・最新の計測機導入による生産性、精度向上の推進と管理
・生成AIの活用によるシステム開発力強化
- ③-1経営企画本部直轄:新規事業推進部門設置 要員3名
- ③-2海外事業推進体制の強化
・営業本部直轄:海外営業担当部門設置 要員3名
・技術本部直轄:海外派遣要員増強 要員25名(2036年)
- ④⑤HDの新体制 経営資源の最適配分機能(人事・財務・情報)
リスク管理機能の強化 要員5名

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の目標



○法人番号：3130001010437（株式会社きんそく）
2120901035089（株式会社きんそく家屋調査）
3130001049979（株式会社きんそく建築測量）
8170001015072（株式会社きんそく和歌山）
5150002010663（有限会社ゆたか測量設計）
3210001019189（株式会社きんそく福井）
9130002013664（株式会社きんそくヒューマンネット）